

外国人実習生雇用までの一連の流れと経費(農業従事者様)

●人出不足にお困りの農業従事者様(以後、農家様)

対象

耕種農業(施設園芸・畑作/野菜・果樹)

畜産農業(養豚・養鶏・酪農)



●農家様との面談

内容

外国人実習生の人数・性別・年齢・技術有無 等

農家様との住居・就業・給与 等

※人数は常勤の人数を超えないこと。

※保険は個人事業主の為、国保加入

※住居は当組合用意

※給与は最低賃金(762円以上、約134,000円)



●事前審査

必要書類

組合員申込書

営農証明書(農協様との取引記録等)

直近の確定申告書1・2枚目の写し

青・白色申告の決算書1・2枚目の写し

※確定申告書、決算書は入国管理局・が一国人技能実習機構に送付



●面接

長期のお時間が取れない為、現地での面接ではなく農家様の指定場所にて

TV電話にて面接を行う。



●現地での講習約3か月間とビザ申請

内容

日本語の勉強と実技に磨きをかける。

講習期間内に私たちは機構と管理局へ「在留資格認定書」「在留許可申請」

を行います。



主な経費	
農家様負担	実習生負担
	組合出資金 10,000
	申請取次費 89,000

●入国・宮崎での講習1か月間

内容

空港まで出迎え、田吉にある講習施設にて日本語の勉強と日本文化、習慣等を身につける。
 消防署や警察署と協力し日本のインフラルールを身につける。
 この期間中に健康診断を受信
 ※実習がスタートした後も外国人実習生の住居として利用可。また農家様の就業場所まで送迎します。



○実習(労働)スタート

就業場所もしくは住居まで実習生を送り届ける
 (当施設を住居としてお使いの場合は送迎)
 事務所案内・寮の案内・家電の説明・周辺施設の案内 等



○農家様と私どもが最初に行う事

内容

住民登録
 口座の開設
 国民保険
 外国人免許の切替



○私どもの定期巡回と監査対応

実習1年目は1ヶ月に1回以上の巡回をし、学生とヒアリングを行います。
 3ヶ月に1回、農家様との打合せ保険控除・休日出勤・残業 等の監査を行います。
 ※農家様は不明な点があればどんなことでも私どもに相談をしてください。

その他農家様の役目

実習6か月目から有給休暇10日観発生します。
 毎年10月に最低賃金の見直しがあります。

その他

技能評価試験3年間で2度行われます。(2号・3号)
 ※3号が通らなければ4年目以降はありません。
 4年目以降のビザ申請
 実習生帰国運賃

航空運賃	50,000
講習費	75,000
生活費	60,000
健康診断	13,000
初期費用計	297,000

組合費/月	2,000
給与	134,112
管理費	40,000
ランニング	176,112

家賃	20,000
国保	5,000
食費他	
25000~	

試験代	21,000
取次点検費	48,900
運賃	50,000

※積立をする